

無料

第1回

志知城跡

みんなで春を楽しもう

まつり

2024

3.31日

13:00▶15:00

雨天中止(小雨決行)

会場

志知城跡

南あわじ市志知松本349

オープニング



13:00

和太鼓志童

オープニングは『太鼓の音色で地域を元気に』を合言葉に、明るく元気に活動している志童の和太鼓演奏♪

事前予約制

電話・メール・SNSより
事前にお申し込みください



14:00

歴史講座

淡路三原高校の前田拓也先生による「志知城について」の講座を声明寺(志知城から徒歩5分)で開催。

Q & A

志知城跡クイズ
全問正解で

缶バッジプレゼント

クイズラリー



志知産
ヨモギ

限定
100個

志知城餅のふるまい

限定
100個

お菓子のふるまい

情報配信中

志知城跡
インスタグラム





天正13(1585)年に加藤嘉明が1万5000石で入った頃をイメージしてCG再現

志知城は淡路水軍の 重要基地



志知城は1581年羽柴秀吉による淡路攻め以降、秀吉の命により黒田官兵衛が預かり、1585年には加藤嘉明が城主として配されたと云われている。また、室町時代に成立した軍記物語「太平記」に、志知の武士が南北朝初期動乱のとき、南朝に従い淡路西浦から京都へ出陣したことが記されている。その武士集団の拠点が志知城であるといわれる。また天正14(1586)年～15年の九州遠征や天正18(1592)年の小田原攻や文禄元(1592)年に始まった朝鮮出兵には水軍を編成して志知城から出陣している。開発で失われることが多い平地城跡にあって志知城跡は淡路島内でも堀や土塁等の主要部が完存する唯一の城跡である。